

NEWS LETTER

山口大学工学部 

vol.6 March 2019

2019年度に実施する入試日程

2019年

9月12日(木), 13日(金) AO入試(※1)

10月4日(金) AO入試合格発表

2020年

1月18日(土), 19日(日) 大学入試センター試験

1月23日(木) 推薦入試Ⅱ(※2)

2月12日(水) 推薦入試Ⅱ合格発表

2月25日(火) 一般入試(前期日程)

3月6日(金) 一般入試(前期日程) 合格発表

3月12日(木) 一般入試(後期日程)

3月20日(金) 一般入試(後期日程) 合格発表



←学力検査の科目等はこちらをCHECK!

※1 AO入試

筆記試験中心の選抜方法では見出せないような資質を、様々な観点から総合的に評価しようとする入試です。工学部では各学科のアドミッション・ポリシー(入学者受け入れ方針)に基づき、次のような手順で選抜・合格後の指導を行っています。①出願②選抜試験(第1次選抜、第2次選抜)③入学前指導(入学に備えた学習指導)

※2 推薦入試Ⅱ

AO入試と同様、筆記試験中心の選抜方法では見出せないような資質を、様々な観点から総合的に評価しようとする入試ですが、在籍する高等学校の長から推薦を受けた人が対象となります。出願書類(調査書・推薦書・志望理由書)、大学入試センター試験の成績及び面接試験の結果を総合審査します。なお、大学入試センター試験については、合格基準点を設けています。

ノーベル生理学・医学賞受賞者 大村 智先生の講演会を開催します!

山口大学工学部では、2015年にノーベル生理学・医学賞を受賞した大村智先生をお招きして講演会を開催します。

この講演会は山口大学工学部が2019年に創立80周年の節目を迎えるために行われる行事のひとつです。

詳細は工学部HPに順次掲載いたしますので、ご確認ください。

【開催日】 6月16日(日)
【開催場所】 山口大学工学部
常盤キャンパス



高校生 対象!

「NASA スペースアップスチャレンジ」のグローバルファイナリスト(トップ25)に 日本で唯一、山口大学チームの作品が選ばれました

「NASA スペースアップスチャレンジ」は、NASA(米航空宇宙局)やJAXA(宇宙航空研究開発機構)などが公開している宇宙関連のオープンデータを使い、アプリやプロダクトを開発する世界同時開催のイベントで、東京など日本の6会場を含む世界約200以上の都市で開催され、今年は18,000人を超える参加者による1,400弱のプロダクトが作成されました。日本では、宇部市でも開催され、本イベントに参加した山口大学大学院創成科学研究科宇宙利用工学研究室学術研究



工学部TOPIC

員の君嶋里美さんと大学院創成科学研究科工学系学域博士後期課程在籍の留学生カティア バイブハブさんのチームがグローバルファイナリスト(トップ25)に決定したことをNASAが発表しました。日本では唯一のチームです。

データのベスト・ユーズ部門に出展された作品「People Visualizer(地球観測データとオープンソースデータを用いた目に見えない人口層の可視化)」は、地球観測衛星データとオープンデータを用いることで難民情報を把握し、移動軌跡の抽出、また居住・移動に伴う周辺環境への影響についてモニタリングを可能とするものです。地球観測衛星データを難民人道的支援や管理・保全の促進という社会的課題での利用につなげようとした点が評価されました。

山口大学は、宇部市宇宙教育推進協議会と連携し、人工衛星データの利用や研究に関するセミナー等の宇宙を素材とした教育を推進し、科学技術に一層の興味を持つ児童生徒や、将来のイノベーション人材の育成を推進しています。4つの衛星データ受信基地局が集積する山口県は宇宙産業を興すための活動や宇宙関連教育が盛んで、宇部市には、政府機関の一部移転のひとつとして2017年2月に「JAXA西日本衛星防災利用研究センター」が設置され、工学部内には、その一部の施設があり多くの活動が行われています。山口大学は応用衛星リモートセンシング研究センターを中心に最先端の研究と人材育成の両面から取り組みを進めています。